

3. 事業報告書

概 要

令和 6 年 度

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

令和6年度 NOSAI は、農業経営の基幹的なセーフティネットである農業保険を全ての農業者に提供するため、農家・組合員理解の下に普及・推進活動を積極的に展開した。

活動として、農業保険を生産現場に深く浸透させるため「より身近に、より丁寧に、農家のもとへ」を活動スローガンに掲げ、農業保険の総合性と地域性を踏まえ、農業共済と収入保険を一体的に推進した。

第1 農業保険事業加入推進の強化

I 農業共済制度事業〔農作物・家畜・果樹・畑作物・園芸施設〕は、加入意思確認と加入への普及推進を徹底した。特に農作物共済（水稻）並びに園芸施設共済については、国の特段の指導と併せ積極的に対応した。

(1) 水稻共済は、国の指導を踏まえ青色申告者に対して収入保険との同時推進により、農業保険〔水稻共済＋収入保険〕の面積加入率8割を目指し、令和5年産加入者で令和6年産に加入意思を示していない者を優先的に、令和5年産未加入者にも直接訪問、電話による意思確認と引受推進を展開した。

結果、農業保険での面積加入率 81.4%を確保することができた。

また、国の指導に沿い昨年度に引続き全相殺方式を強く推進したが、全相殺引受戸数割合は僅か対前年プラス 1.4 ポイントの 55.8%にとどまり、目標の 58.3%には届かなかった。

水稻の農業保険面積加入率

$14,069 \text{ ha (農業保険加入面積)} / 17,280 \text{ ha (有資格面積)} = 81.4\%$

麦共済（令和7年産）は、収入保険と一体的推進を展開した結果、農業保険で 5,256 ha（農業保険面積加入率 93.3%）を達成した。

(2) 園芸施設共済は、令和6年度までに戸数加入率を 80%とする国の強い指導目標により、有資格者全戸訪問による加入推進と加入意思確認を実施した結果、戸数加入率が 81.0%となり、当組合も目標を達成した。

(3) 家畜共済は、死亡廃用共済と疾病傷害共済のセット加入を基本とし、全戸訪問による推進・加入意思確認活動を確実に実施した。

疾病傷害共済については、掛金水準が引き続き高止まり傾向にある中、補償内容と前年の共済金支払い実績を丁寧に説明し、加入者の理解促進を図るとともに、補償水準の見直し提案を行うなど、個別対応による推進を展開した。

死亡廃用共済については、引受方式・事故除外区分の複数の選択肢を示すなど、飼養農家の経営実態や要望に応じた推進を行った。

未加入農家へのねばり強い推進もあり、全体で共済金額は計画対比 118.4%となった。

(4) 果樹共済は、補償が充実している収入保険を最優先で推進し、令和6年度実績については、果樹共済加入者の内 1 戸が収入保険へ移行している。

なお、国の方針に沿い、有資格者 1,728 人に対し農業保険に関する加入意思確認と推進活動を展開した結果、325 戸（果樹共済加入 60 戸 収入保険契約 265 戸）が農業保険に加入し、未加入は 1,403 戸となっている。

(5) 畑作物共済は、地域再生協議会と協力して使用する営農計画書の作付計画（大豆の播種予定）及び農協等を通じた種子購入データ等を参考に、推進対象（作付予定者）となる有資格農業者・組合員 401 戸を確定している。以後、加入意思確認・推進を実施した結果、大豆共済は 126 戸の加入となる。

収入保険と併せた農業保険の加入面積は 1,185 ha（326 戸）となり、農林統計の播種面積 1,340 ha に対する加入率は 88.4%と例年並を維持し、有資格面積 1,212 ha 対比では、97.8%と高いカバー率となった。

Ⅱ 収入保険事業は、通年の制度事業推進と併行し、農家・組合員の経営リスク並びにニーズを検証、経営を制度事業または収入保険事業のいずれかで担保できるよう提案し、青色申告農業者には再三の加入意思の確認と加入推進を実施した。結果、制度事業と併行した推進実績は次のとおりとなっている。

農業保険加入面積の内、収入保険の加入面積(果樹は契約戸数)

水稻加入に占める収入保険面積：	5,047 ha / 14,069 ha	(35.9%)
麦 加入に占める収入保険面積：	3,846 ha / 5,256 ha	(73.2%)
大豆加入に占める収入保険面積：	801 ha / 1,185 ha	(67.6%)
果樹加入に占める収入保険契約：	265 戸 / 325 戸	(81.5%)

収入保険事業は 2,050 経営体の契約目標達成に向け、前年度と同様に顧客リスト(青申農業者に係る NOSAI 保有データ)を活用し戸別訪問を展開した。

加えて関係機関等の協力、特に県の振興局及び広域普及指導員を対象にした制度説明会を開催し、加入推進の協力を得た推進を通年で実施した結果、6 年度契約数 2,065 経営体(内 個人 1,816 経営体、法人 249 経営体)となり契約目標を達成した。

以上、農業保険の加入推進は国の方針に沿い、全ての加入資格者に意思確認と普及推進活動を行い、農業経営に関する危険回避の機会を提示している。

第 2 事業計画の確実達成

(1) 総括事業実績は計画共済金額：5,444 億円に対し、5,509 億円を達成、その達成率は 101.2%、共済金額の増額は 65 億 9 千万円となっている。

(2) 支所目標の達成

事業の推進にあつては支所間の競争原理を活用、かつ高位の平準化達成を目指したことから次のとおりの実績内訳となっている。

①農業共済制度事業〔農作物・家畜・果樹・畑作物・園芸施設〕

計画共済金額：488 億円 実績共済金額：555 億円 達成率 113.7%

東 部	計画	78 億円	実績	85 億円	達成率 108.0%
中西部	計画	175 億円	実績	193 億円	達成率 110.0%
南 部	計画	152 億円	実績	160 億円	達成率 105.8%
北 部	計画	83 億円	実績	117 億円	達成率 141.5%

②農業共済事業〔制度事業 + 任意事業〕

計画共済金額：5,444 億円 実績共済金額：5,509 億円 達成率 101.2%

東 部	計画	775 億円	実績	782 億円	達成率 100.9%
中西部	計画	1,213 億円	実績	1,231 億円	達成率 101.5%
南 部	計画	2,396 億円	実績	2,411 億円	達成率 100.6%
北 部	計画	1,059 億円	実績	1,085 億円	達成率 102.4%

③収入保険事業

収入保険推進目標:2,050 経営体 実績契約:2,065 経営体 達成率 100.7%

東 部	目標	326	実績	326	達成率	100.0%
中西部	目標	515	実績	516	達成率	100.2%
南 部	目標	569	実績	578	達成率	101.6%
北 部	目標	642	実績	645	達成率	100.5%

第3 ガバナンスの強化〔事業・業務の運営を確実に実施する組織態勢強化に向けた活動の継続展開〕

農業保険を確実に遂行実施するための諸事項、組織機構の改革、円滑な事務処理遂行の職員配置（定期等人事異動、事業推進ガバナンス徹底に係る管理職の配置など）を行い、組合の安定的運営に努めた。

(1) 管理職ガバナンス（統治・統括）の強化と効率化

① 管理職機能の強化

事業計画の必達並びに農家・組合員訪問推進活動、現場説明を必要とする支所業務の展開と財務、管理及び本所統括業務分野におけるガバナンスの強化等を目的に、管理職の昇格登用並びに新規管理職への抜擢など適材適所の人事異動を実施した。

② 監査機能の独立性の確保と監査の励行

役員統括部署としての監査室が、喫緊の課題に対し迅速に内部監査を実施した。

(2) 組合リスク管理への対応

農林水産省監督指針に従い、健全かつ適切な業務運営を確保し、契約者に対する補償と安心を継続的に提供するため、組合が必要とした組織的対応〔適切な資産管理状況並びに業務管理状況〕についての検証を内部監査方針に規定し検証した。

① 適切な資産管理の検証

- i 信用リスク 信用供与先の財務状況に起因するリスク
- ii 市場リスク 金利変動に伴う損失に起因するリスク
- iii 流動性リスク 引受減少に伴う収入減少並びに巨大災害での資金流出など市場の混乱に起因するリスク

② 適切な業務管理の検証

- iv 共済引受リスク 経済情勢及び事故発生率が予測に反して変動し被るリスク
- v 事務リスク 役職員が正確な事務を怠り、又は不正を起こすことにより組合が損失を被るリスク
- vi システムリスク コンピュータシステムのダウン、誤作動及び不正使用により組合が損失を被るリスク

(3) その他、組合業務執行に限るガバナンスの強化対応

- ① 事業の適正な運営のため、訪問による集金業務を廃止し、組合員からの共済掛金等の納入は原則として口座振替とした。

② 内部監査の積極的实施

独立した内部監査部署として、総務・事業等業務全般に関する監査を実施した。本・支所（出張所を含む）7 事業所に係る内部監査を実施、延べの監査回数は 21 回となった。

又、定期理事会及び定期監事会に対し報告を行った。

- ③ 事務処理誤り「ゼロ」に向け以下のとおりその態勢〔対応姿勢〕を継続した。

ア 年度当初に実施する各事業の部門別講習会(4/18～6/11 の内 6 日間)の中で事務取扱マニュアル、業務のフロー、要綱等について確認指示した。併せて必要に応じて事業システムに関する留意点等について徹底を図った。

イ 事業担当課長会議等（収穫共済課 9 回、資産共済課 5 回、収入保険課 4 回開催）の中で常例検査、定期監査、内部監査の指摘事項について指摘事項及び改善状況の確認指示した。

- ④ 意識改革を目的とした職員研修を継続実施した。

(4) 組合運営における実施体制の改善計画に関する諸課題についての検討

第 11 回通常総代会で承認を受けた組合運営における実施体制の改善計画に関する諸課題に関して、総代会以降、拡大委員会（8/2）、及び、総務・事業の各委員会（令和 6 年度は 9/10、10/30、11/25、1/31 の 4 回）において審議を行うとともに、理事会においても審議し、組合としての方針及び具体的対応策を決定してきた。各委員会での主な審議事項は次のとおり。

- ① 総務委員会（及び理事会）において、組合運営体制の効率化、組織体制の合理化を最重要事項と位置づけ、以下の事項を中心に審議を行った。
- ・業務体制の見直し（総務部門の本所集約、課の統合等）
 - ・令和7年度当初からの出張所の駐在所化の実施
 - ・更なる組織合理化（支所の統合）
 - ・基礎組織制度の抜本的見直しと対応策
 - ・法令遵守態勢（現金取扱いの廃止）
- ② 事業委員会（及び理事会）において、収支改善策、効率的な事業運営体制の構築を最重要課題と位置づけ、以下の事項を中心に審議を行った。
- ・事業運営における収入確保策及び支出削減策
 - ・建物推進員制度の見直しと対応策
 - ・家畜診療所運営の強化策
 - ・損害評価員体制の見直し

◎ 引受の概要

事業計画の達成に向けた推進を行った結果、制度共済（掛金に国庫負担を伴う制度）の事業実績は、554 億 7,334 万円（計画対比 113.7%）となり、任意共済（掛金に国庫負担を伴わない制度）の事業実績は、4,954 億 7,100 万円（計画対比 100.0%）となった。

以上のことから、全共済事業の総共済金額は 5,509 億 4,434 万円となり、5,443 億 5,291 万円の事業計画に対し 65 億 9,143 万円増（101.2%）、5,623 億 8,273 万円の前年実績に対しては、114 億 3,839 万円の減（98.0%）となった。

全事業総共済金額	5,509 億 4,434 万円		
	計画対比	101.2%	65 億 9,143 万円増
	前年対比	98.0%	114 億 3,839 万円減
制度共済 共済金額	554 億 7,334 万円		
	計画対比	113.7%	66 億 7,043 万円増
	前年対比	96.2%	21 億 6,717 万円減
任意共済 共済金額	4,954 億 7,100 万円		
	計画対比	99.9%	7,900 万円減
	前年対比	98.2%	92 億 7,122 万円減

【農作物共済】

水 稲

水稻共済は、事業計画の面積・共済金額ともに達成した。

令和 6 年産水稻有資格作付面積の 81.4%を農業保険（水稻共済＋収入保険）で確保している。

引受戸数	11,394 戸	前年対比	92.7%	897 戸減
引受面積	9,021 ha	計画対比	102.5%	219 ha 増
		前年対比	93.5%	626 ha 減
共済金額	66 億 1,955 万円	計画対比	102.4%	1 億 5,404 万円増
		前年対比	89.2%	7 億 9,747 万円減

麦（令和7年産）

麦共済は、麦の加入推進と併せて収入保険への移行推進を実施した結果、計画対比で 98.5%の引受となった。

なお、収入保険への移行分(3,846 ha)を含む農業保険面積加入率は、93.3%（作付面積暫定値）と高い加入率となっている。

引受面積	1,410 ha	計画対比	98.5%	22 ha 減
		前年対比	97.0%	43 ha 減
共済金額	4 億 5,539 万円	計画対比	106.7%	2,860 万円増
		前年対比	105.6%	2,432 万円増

【家畜共済】

家畜共済は、近年の飼養頭数の減少及び個体評価額の低下により共済価額は減少傾向にあるものの、頭数・共済金額ともに事業計画は達成した。

引受頭数	186,882 頭	計画対比	103.7%	6,683 頭増
		前年対比	98.8%	2,242 頭減
共済金額	275 億 3,542 万円	計画対比	118.4%	42 億 8,601 万円増
		前年対比	88.1%	37 億 547 万円減

【果樹共済】

果樹共済は、令和元年より収入保険への移行に伴い減少傾向にあり、共済金額は事業計画を達成したが、面積は達成しなかった。

引受面積	28.2 ha	計画対比	95.9%	1.2 ha 減
		前年対比	77.3%	8.3 ha 減
共済金額	5,212 万円	計画対比	112.6%	585 万円増
		前年対比	84.2%	981 万円減

【畑作物共済】

畑作物共済は、大豆の加入推進と併せて収入保険への移行推進を実施した結果、計画対比で 93.2%の引受となり、事業計画を達成しなかった。

なお、収入保険への移行分（801 ha）を含む有資格面積に対する農業保険面積加入率は 95.9%と非常に高い加入率となっている。

引受面積	384 ha	計画対比	93.2%	28 ha 減
		前年対比	82.4%	82 ha 減
共済金額	5,524 万円	計画対比	95.0%	290 万円減
		前年対比	90.0%	611 万円減

【園芸施設共済】

園芸施設共済は、国の示す戸数加入率 80%達成に向け小規模園芸農家への個別推進や、クロスコンプライアンス対象者への確実な加入推進を行った結果、戸数加入率は 81.0%となり、事業計画を達成した。

引受棟数	7,900 棟	計画対比	103.3%	253 棟増
		前年対比	105.4%	406 棟増
共済金額	207 億 5,561 万円	計画対比	111.8%	21 億 9,882 万円増
		前年対比	112.6%	23 億 2,553 万円増

【建物共済】

建物共済は、少子高齢化による人口の減少で、空き家や物件の取り壊し及び売却等を要因とする未継続が多く発生する中、高い推進目標を掲げ建物推進員及び職員による個別推進を行ったものの、事業計画を達成することはできなかった。

なお、近年は自然災害に対する補償ニーズが高まっており、総合共済の共済金額は前年実績に対し 102.6%の増となった。

引受棟数	45,471 棟	計画対比	99.7%	149 棟減
		前年対比	97.8%	1,018 棟減
共済金額	4,837 億円	計画対比	99.9%	1 億 7,913 万円減
		前年対比	98.1%	94 億 642 万円減

【農機具共済】

農機具共済は、営農組織等、担い手や大規模農家に対し、管理する農機具の包括加入を重点的に推進した結果、共済金額は計画を達成した。

引受台数	4,983 台	計画対比	99.7%	17 台減
		前年対比	100.3%	14 台増
共済金額	118 億円	計画対比	100.9%	1 億 13 万円増
		前年対比	101.2%	1 億 3,520 万円増

【農業経営収入保険】

全国 10 万経営体目標に対する大分県目標 1,700 経営体については、令和 5 年度に 2,000 経営体を達成している。さらなる収入保険を周知、推進したことにより、令和 6 年度 2,065 経営体の加入を達成した(事業計画 2,050 経営体)。

引受数	2,065 経営体	計画対比	100.7%	15 経営体増
		前年対比	103.3%	65 経営体増

◎ 被害の概要

【農作物共済】

水 稲

梅雨入りは遅く、移植期から6月下旬は寡照であったが、梅雨明け後から8月にかけて高温多照で推移したことにより草丈、茎数ともに平年並みの生育となった。

出穂期以降の高温多照及び長期間にわたる少雨による干害、及び台風10号の倒伏被害の影響で、登熟はやや不良となった。

また、山間部ではイノシシ・シカによる食害及び踏み荒しが発生し減収となった。

共済金はそれぞれの損害評価の時期により、主食用米の半相殺方式は12月に、主食用米の全相殺方式、飼料用米及び地域インデックス方式は本年3月に支払った。

主食用米共済金支払戸数	1,932 戸	戸数被害率	17.3%	前年対比	143.5%
飼料用米	〃	50 戸	戸数被害率	22.0%	前年対比 128.2%
主食用米支払共済金	14,185 万円	金額被害率	2.2%	前年対比	164.1%
飼料用米	〃	252 万円	金額被害率	4.1%	前年対比 289.7%

麦

2月下旬以降の断続的な降雨と日照不足により県下全域で土壌過湿による生育阻害が発生し、茎数及び穂数ともに平年を下回り、不稔粒が多く粒重は軽くなり減収となった。さらに、3月下旬に平年を上回る降雨と高温寡照により、赤カビ病の好適条件が揃い、県内広範囲で発生がみられ、大幅な減収となった。また、山間部ではイノシシ・シカによる食害及び踏み荒しが発生し減収となった。

共済金支払戸数	200 戸	戸数被害率	93.0%	前年対比	194.2%
支払共済金	13,192 万円	金額被害率	30.6%	前年対比	1,192.8%

【家畜共済】

牛の死廃事故は、頭数及び共済金ともに減少となり 4 億 194 万円（前年対比 77.7%）の支払共済金となった。

肉豚の死亡事故頭数は減少（前年対比 94.8%）したものの、支払共済金は個体評価額の増加により 1 億 4,700 万円（前年対比 119.7%）の支払となった。

病傷事故は、件数・支払共済金とも前年並みとなった。

〔牛〕

死廃事故支払頭数	2,918 頭	前年対比	93.5%	202 頭減
死廃事故支払共済金	4 億 194 万円	前年対比	78.2%	1 億 1,530 万円減
病傷事故支払件数	31,200 件	前年対比	99.1%	296 件減
病傷事故支払共済金	3 億 3,057 万円	前年対比	103.6%	1,164 万円増

〔豚〕

死亡事故支払頭数	14,943 頭	前年対比	94.8%	822 頭減
死亡事故支払共済金	1 億 4,700 万円	前年対比	119.7%	2,424 万円増

【果樹共済】

令和 6 年産なし及びキウイフルーツについて、263 万円の共済金支払となった。

令和 6 年産うんしゅうみかん（半相殺方式）

無被害

令和 6 年産指定かんきつ（災害収入共済方式）

無被害

令和 6 年産ぶどう（半相殺方式）

無被害

令和 6 年産なし（半相殺方式）

梅雨明けから 9 月まで高温乾燥が続き、2 類・3 類において小玉傾向となり、果実の日焼け及び水浸状果肉障害が発生した。加えて 8 月末の台風 10 号による強風で落果・傷果が発生し減収となった。

共済金支払戸数	4 戸	戸数被害率	44.4%
支払共済金	226 万円	金額被害率	9.1%

令和6年産なし（全相殺方式）

半相殺方式と同様の被害が発生した。

共済金支払戸数	1 戸	戸数被害率	33.3%
支払共済金	13 万円	金額被害率	1.4%

令和6年産くり（半相殺方式）

無被害

令和6年産キウイフルーツ（全相殺方式）

梅雨明けから9月まで高温乾燥が続き、日焼果の発生及び小玉傾向となり減収となった。

共済金支払戸数	2 戸	戸数被害率	25.0%
支払共済金	23 万円	金額被害率	3.9%

【畑作物共済】

令和5年産大豆

8月上旬の降雨により、一部地域で根腐れや生育不良が発生した。

9月上旬から高温・乾燥状態が続き、ハスモンヨトウやカメムシが発生し、葉の食害や実の吸汁被害により減収した。

また、生育初期のシカによる食害や収穫期のイノシシによる食害や踏み荒らしが発生し減収となった。

共済金支払戸数	51 戸	戸数被害率	33.3%	前年対比	54.8%
支払共済金	343 万円	金額被害率	5.6%	前年対比	39.7%

【園芸施設共済】

令和6年8月29日に最接近した台風10号をはじめ1年間を通して局所的な突風等により被覆材及び本体、附帯施設に被害が発生した。257棟に対し8,133万円の共済金を支払った。このうち3,355万円は台風10号の大雨により附帯施設に被害を受けた棟への支払いである。

共済金支払棟数	257 棟	前年対比	148.6%	84 棟増
支払共済金	8,133 万円	前年対比	452.7%	6,337 万円増

【建物共済】

火災による全焼が 12 戸（16 棟）で支払共済金は 2 億 3,300 万円に上り、全支払共済金（2 億 9,709 万円）の約 8 割を占めた。その他にも落雷や水道管の凍結等による損害（219 戸、245 棟）で 6,409 万円の支払いとなった。

共済金支払棟数	260 棟	前年対比	52.3%	238 棟減
支払共済金	2 億 9,714 万円	前年対比	112.4%	3,284 万円増

【農機具共済】

共済事故の原因は接触によるものが最も多く、また、損害額が高額になりやすい墜落、転覆事故が 7 台発生した。

共済金支払台数	165 台	前年対比	75.7%	53 台減
支払共済金	3,867 万円	前年対比	76.6%	1,181 万円減

◎ 損害防止事業

農作物共済では、各支所配置の動噴等防除機の貸出しを行い、防除の低コスト、省力化を図った。

園芸施設共済では、被覆物の損害の拡大を防止するため、加入者に補修テープを配布した他、損害の未然防止のため、防風等補強施設の設置費用を一部助成した。

事業報告書

令和6年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（１）農作物共済関係

（引 受）

年産	共済目的			組合員数	引受面積	共済金額
6 年 産	水 稲	全相殺	9割	人 5,941	a 371,865.8	円 2,479,642,465
			8割	252	17,189.0	113,988,186
			7割	160	11,838.6	61,089,167
		半相殺	8割	173	35,542.5	161,481,410
			7割	6	1,736.1	10,416,534
			6割	0	0.0	0
		地域イン デックス	9割	4,725	451,497.8	3,737,767,090
			8割	4	890.0	6,899,512
			7割	133	11,581.9	48,268,348
		計			11,394	902,141.7
	麦	災害収入方式		156	122,218.4	384,732,613
		全相殺		44	16,972.6	27,717,996
		半相殺		16	6,147.0	18,614,814
		計		216	145,338.0	431,065,423
	合 計			延 11,610	1,047,479.7	7,050,618,135
				実 11,399		
7 年 産	麦	災害収入方式		165	121,801.5	390,795,162
		全相殺		33	13,541.3	47,244,326
		半相殺		19	5,619.0	17,351,340
		計		217	140,961.8	455,390,828

徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
円	円	円
28,781,496		
1,089,174		
389,463		
1,504,923		
64,175		
0		
15,015,298		
9,444		
41,451		
46,895,424		
10,729,307		
725,248		
435,117		
11,889,672		
58,785,096	(交) 13,890,404	72,675,500
7,628,124		
942,769		
292,455		
8,863,348		

(被 害)

共済目的			被害 組合員数	共済金	共済金 共済金額
水稲	全相殺	9割	人 1,387	円 95,890,182	% 3.9
		8割	39	4,101,004	3.6
		7割	16	2,626,441	4.3
	半相殺	8割	28	2,734,167	1.7
		7割	1	10,706	0.1
		6割	0	0	0.0
	地域イン デックス	9割	504	38,847,801	1.0
		8割	1	27,068	0.4
		7割	6	138,168	0.3
	計		1,982	144,375,537	2.2
	麦 (6年産)	災害収入		146	124,027,269
全相殺		41	6,623,859	23.9	
半相殺		13	1,265,236	6.8	
計		200	131,916,364	30.6	
合 計			延 2,182	276,291,901	3.9

(支 払)

共済目的		支払 年月日	実支払共済金	保険金
水稲	全相殺	令和6年12月25日 令和7年3月26日	円 102,617,627	円
	半相殺		2,744,873	
	地域インデックス		39,013,037	
	計		144,375,537	
麦	災害収入	令和6年9月27日 令和6年12月25日	124,027,269	
	全相殺		6,623,859	
	半相殺		1,265,236	
	計		131,916,364	
合 計			276,291,901	84,219,846

共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金
手持共済掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
円	円	円	円	%
72,757,174	61,986,035	57,328,846	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区 分 \ 項 目		組合員数	有資格 頭数	事業計 画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数
死亡廃用共済		人	頭	頭	頭	%
	搾 乳 牛	71	7,994	9,665	10,121	104.7%
	繁 殖 用 雌 牛	788	15,231	16,602	16,051	96.7%
	育 成 乳 牛	61	1,769	3,154	3,005	95.3%
	〃 子 牛 等		229	69	67	97.1%
	育成・肥育牛	809	26,126	41,927	44,608	106.4%
	〃 子 牛 等		6,103	6,176	6,046	97.9%
	繁 殖 用 雌 馬	1	2	1	2	200.0%
	育成・肥育馬	1	32	3	3	100.0%
	種 豚	5	12,931	6,636	6,480	97.6%
	肉 豚	6	107,629	56,196	60,014	106.8%
	種 雄 牛	14	12	12	14	116.7%
	種 雄 馬					
	計	1,756	178,058	140,441	146,411	104.3%
疾病傷害共済	乳 用 牛	59	9,763	4,683	4,742	101.3%
	〃 子 牛		229	149	142	95.3%
	肉 用 牛	804	41,357	30,476	31,173	102.3%
	〃 子 牛		6,103	4,445	4,409	99.2%
	一 般 馬	1	34	4	5	125.0%
	種 豚		12,931			
	種 雄 牛		12	1		0.0%
	種 雄 馬					
	計	864	70,429	39,758	40,471	101.8%
合 計		2,620	248,487	180,199	186,882	103.7%

共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
円	円	円	円
2, 302, 029, 300			
5, 236, 841, 790			
712, 275, 880			
4, 196, 350			
16, 494, 377, 450			
617, 196, 880			
738, 400			
2, 184, 000			
329, 642, 400			
746, 996, 800			
13, 797, 600			
26, 460, 276, 850	279, 720, 397		
132, 251, 845			
1, 263, 155			
896, 715, 136			
44, 800, 041			
110, 000			
1, 075, 140, 177	148, 327, 472		
27, 535, 417, 027	428, 047, 869	(交) 394, 166, 702	822, 214, 571

(事 故)

区 分 \ 項 目	死 亡 廃 用 事 故			
	頭 数			支払共済金
	死亡	廃用	計	
	頭	頭	頭	円
搾 乳 牛	314	513	827	123,154,171
繁殖用雌牛	285	169	454	116,393,046
育成乳牛 (子牛等)	45	7	52	5,650,214
	(26)	(0)		
育成・肥育牛 (子牛等)	1,497	86	1,583	155,026,115
	(1,255)	(7)		
繁殖用雌馬	1	0	1	505,600
育成・肥育馬				
種 豚				
肉 豚	14,943		14,943	147,004,390
種 雄 牛	1	0	1	1,208,000
種 雄 馬				
計	17,086	775	17,861	548,941,536

区 分 \ 項 目	疾 病 傷 害 事 故	
	件数	支払共済金
	件	円
乳 用 牛	4,558	49,362,343
肉 用 牛	26,640	281,204,355
一 般 馬	2	7,335
種 豚		
種 雄 牛		
種 雄 馬		
計	31,200	330,574,033

(診療所)

診 療 所 名	職員数	管内		診 療 件 数		損 害 防 止 事 業			摘 要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一 般	特 損	経費概算	
家 畜 診 療 所	人 6	頭 38,006	頭 26,977	頭 4,433	頭 5,183	頭 0	頭 0	円 0	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
令和 6 年度	うんしゅうみかん 半相殺 (1、2類)	延 人 実 28 19	a 1,087.6	円 11,072,000	円 40,092		円
	ぶどう 半相殺	延 0 実 0	0.0	0	0		
	なし 半相殺	延 14 実 6	506.9	24,206,000	420,575		
	なし 全相殺	延 8 実 3	217.4	9,977,000	157,861		
	なし 計	延 22 実 9	724.3	34,183,000	578,436		
	くり 半相殺	延 23 実 23	710.0	1,639,000	33,799		
	キウイフルーツ 全相殺	延 6 実 6	240.0	4,107,000	126,499		
	指定かんきつ 災害収入	延 3 実 3	61.5	1,122,000	45,510		
合 計		延 82 実 60	2,823.4	52,123,000	824,336	(交) 59,225	883,561

年産	果樹区分	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
令和 6 年産	うんしゅうみかん 半相殺 (1、2類)	延 人 実 46 31	a 1,629.9	円 17,090,000	円 68,288		円
	ぶどう 半相殺	延 1 実 1	50.8	2,223,000	45,928		
	なし 半相殺	延 19 実 9	648.6	24,866,000	488,882		
	なし 全相殺	延 8 実 3	217.4	9,198,000	145,029		
	なし 計	延 27 実 12	866.0	34,064,000	633,911		
	くり 半相殺	延 27 実 27	760.2	1,153,000	25,570		
	キウイフルーツ 全相殺	延 8 実 8	275.0	5,851,000	178,818		
	指定かんきつ 災害収入	延 4 実 4	70.1	1,544,000	56,666		
合 計		延 113 実 83	3,652.0	61,925,000	1,009,181	(交) 93,318	1,102,499

(被 害)

年産	果樹区分	被害組員数	共済金	共済金 共済金額
令和6年産	うんしゅうみかん 半相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	ぶどう 半相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	なし 半相殺	延 5 実 4	2,264,680	9.1
	なし 全相殺	延 2 実 1	132,000	1.4
	くり 半相殺	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	キウイフルーツ 全相殺	延 2 実 2	229,420	3.9
	指定かんきつ 災害収入	延 0 実 0	円 0	% 0.0
	計	延 9 実 7	2,626,100	-

(支 払)

年産	果樹区分	支払年月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	共済金
令和6年産	うんしゅうみかん 半相殺	—	円 0	円	円	円	円	円	%
	ぶどう 半相殺	—	円 0						
	なし 半相殺	令和6年12月25日	2,264,680						
	なし 全相殺	令和7年3月14日	132,000						
	くり 半相殺	—	円 0						
	キウイフルーツ 全相殺	令和7年3月14日	229,420						
	指定かんきつ 災害収入	—	円 0						
	合計		2,626,100	1,485,435	1,102,499	38,166	0	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
6 年度	普通 大豆		人	a	円	円	円	円
		半相殺	7	491.2	325,415	26,163		
		全相殺	109	35,156.4	50,406,307	3,139,743		
		地域インデ	8	2,334.8	2,965,137	33,949		
		計	124	37,982.4	53,696,859	3,199,855		
	黒 大豆	半相殺	1	32.5	41,568	6,327		
		全相殺	5	395.5	1,501,644	164,255		
		計	6	428.0	1,543,212	170,582		
	合 計		延 130	38,410.4	55,240,071	3,370,437	(交) 2,867,056	6,237,493
			実 126					

年産	項目 畑作物区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
5 年産	普通 大豆		人	a	円	円	円	円
		半相殺	15	2,305.6	2,255,654	190,765		
		全相殺	118	39,423.9	51,535,310	3,170,478		
		地域インデ	16	4,468.4	6,010,640	93,347		
		計	149	46,197.9	59,801,604	3,454,590		
	黒 大豆	半相殺	1	87.5	270,424	29,779		
		全相殺	3	316.8	1,278,807	137,753		
		計	4	404.3	1,549,231	167,532		
	合 計		延 153	46,602.2	61,350,835	3,622,122	(交) 3,033,400	6,655,522
			実 149					

(被 害)

年産	項目 畑作物区分		被害組合員数	共済金	共 済 金
					共済金額
5 年産	普通大豆	半相殺	人 8	円 306,170	% 13.6
		全相殺	35	2,349,423	4.6
		地域インデ	7	558,280	9.3
		計	50	3,213,873	5.4
	黒大豆	半相殺	0	0	0.0
		全相殺	1	219,939	17.2
		計	1	219,939	14.2
	合 計		延 51	3,433,812	5.6

(支 払)

年産	項目 畑作物区分		支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				
					保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他
5 年産	普通大豆	半相殺	半相殺・全相殺 令和6年5月24日 地域インデ 令和6年6月27日	円 306,170	円	円	円	円	円
		全相殺		2,349,423					
		地域インデ		558,280					
	計			3,213,873					
	黒大豆	半相殺	令和6年5月24日	0					
		全相殺		219,939					
		計		219,939					
	合 計			3,433,812	0	3,433,812	0	0	0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項 目 施設区分	組員数	引受棟数	設置面積	共済価額
	人	棟	m ²	千円
ガラスⅡ類	33	79	95,677	1,914,991
プラスチックハウスⅡ類	1,254	5,109	1,477,525	5,139,321
プラスチックハウスⅢ類	116	212	239,063	1,358,408
プラスチックハウスⅣ類(甲)	264	515	604,683	6,192,666
プラスチックハウスⅣ類(乙)	79	158	240,751	4,089,663
プラスチックハウスⅤ類	46	99	196,524	3,948,116
プラスチックハウスⅥ類	308	1,728	419,201	1,086,396
プラスチックハウスⅦ類				
計	2,100	7,900	3,273,424	23,729,561

(被 害)

項 目 施設区分	被 害			損害の額	特定園芸施設
	組員数	棟数	附帯施設数		
	人	棟	基	円	円
ガラスⅡ類	2	2	0	147,668	140,702
プラスチックハウスⅡ類	90	157	15	11,629,636	6,962,869
プラスチックハウスⅢ類	7	9	1	783,488	495,370
プラスチックハウスⅣ類(甲)	44	51	13	17,446,230	4,636,571
プラスチックハウスⅣ類(乙)	12	17	6	52,125,241	1,896,223
プラスチックハウスⅤ類	8	8	3	2,895,225	1,093,502
プラスチックハウスⅥ類	11	13	2	1,166,255	611,548
プラスチックハウスⅦ類					
計	174	257	40	86,193,743	15,836,785

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源			
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額
円	円	円	円	円
81,331,704	598,866	55,023,472	25,709,366	0

共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)
千円	円	円	円
1,736,796	467,199	145,367	612,566
4,315,625	20,568,570	9,675,383	30,243,953
1,133,477	3,736,081	2,089,390	5,825,471
5,227,510	8,690,921	5,014,852	13,705,773
3,758,700	3,469,288	846,659	4,315,947
3,703,308	3,086,358	897,015	3,983,373
880,198	6,187,828	3,326,600	9,514,428
20,755,614	46,206,245	(交) 21,995,266	68,201,511

共 済 金						共済金
本体復旧	附帯施設	附帯復旧	施設内 農作物	撤去費用	合 計	共済金額
円	円	円	円	円	円	%
0	0	0	0	0	140,702	0.01
848,515	1,894,875	75,362	0	87,500	9,869,121	0.23
0	86,750	0	0	0	582,120	0.05
0	9,632,726	1,796,129	0	0	16,065,426	0.31
639,697	38,411,063	9,988,464	0	0	50,935,447	1.36
0	836,220	786,500	0	0	2,716,222	0.07
0	388,696	22,422	0	0	1,022,666	0.12
1,488,212	51,250,330	12,668,877	0	87,500	81,331,704	0.39

	実支払共済金
その他	共済金
円	%
0	100.0

(6) 任意共済関係

(引 受)

加入数量			共済金額	共済掛金		1棟(台) 当たり 平均共済金額	保険料		保険手数料
				純共済掛金	賦課金			うち全国連合会分	
建物	総合	棟	万円	円	円	万円	円	円	円
	火災	40,073	5,632,345	131,099,010	42,198,239	1,043	72,380,429	7,493,548	12,876,639
計		45,471	48,367,087	357,994,149	227,329,272	1,064	195,965,100	7,493,548	62,852,408
農機具	総合	台	万円	円	円	万円			
	火災	3,493	945,688	59,124,460	9,378,808	271			
計		1,490	234,325	1,929,055	698,845	157			
計		4,983	1,180,013	61,053,515	10,077,653	237			
合 計			49,547,100	419,047,664	237,406,925		195,965,100	7,493,548	62,852,408

(事 故)

事故件数			加入総共済 金額(イ)	支払共済金(ロ)		保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
				火災	風水害等			
建物	総合	棟	万円	円	円	円	%	
	火災	111	131,188	35,716,055	20,111,334	16,868,013	4.3	
計		149	253,148	212,004,261	29,304,586	72,377,686	9.5	
計		260	384,336	247,720,316	49,415,920	89,245,699	7.7	
農機具	総合	台	万円	円	円		%	
	火災	165	73,825	0	38,607,035		5.2	
計		1	87	0	25,356		2.9	
計		166	73,912	0	38,632,391		5.2	
合 計			458,248	247,720,316	88,048,311	89,245,699	7.3	

(原因別事故発生状況)

建 物

事故の原因別	事故棟数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
	棟	万円	円	円	%	
火 災	26	32,598	247,720,316	74,316,085	76.0	全焼16棟
落 雷	110	191,541	28,850,716	8,640,257	1.5	
自然災害	82	94,868	16,224,768	4,867,397	1.7	令和6年8月 台風10号
地 震	1	1,600	599,198	299,599	3.7	令和7年1月13日 日向灘の地震
その他	41	63,729	3,741,238	1,122,361	0.6	
計	260	384,336	297,136,236	89,245,699	7.7	

農機具

事故の原因別	事故台数	加入総共済 金額(イ)	支払共済金 (ロ)	保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備 考
	台	万円	円		%	
異物の卷込み	16	8,175	2,720,366		3.3	
獣 害	3	1,403	380,397		2.7	
接 触	132	59,019	30,218,734		5.1	
墜 落	4	1,002	3,775,330		37.7	
転 覆	3	1,088	790,813		7.3	
物体の落下・飛来	6	2,950	604,756		2.1	
衝突	1	275	141,995		5.2	
その他						
計	165	73,912	38,632,391		5.2	

(7) 農業経営収入保険関係

(引受：確定)

	支所名	引受計画	加入実績	補償金額	計画達成率
		件	件	円	%
令和5年度	東部支所	325	317	2,575,482,232	97.5
	中西部支所	520	497	4,691,698,038	95.6
	南部支所	532	559	5,113,424,077	105.1
	北部支所	623	627	5,028,871,511	100.6
計		2,000	2,000	17,409,475,858	100.0
令和6年度	東部支所	326	326	2,665,291,218	100.0
	中西部支所	515	516	4,931,781,723	100.2
	南部支所	569	578	5,475,733,610	101.6
	北部支所	642	645	5,242,045,208	100.5
計		2,052	2,065	18,314,851,759	100.6

(支払：令和7年5月2日現在)

	支所名	加入件数	支払件数	補償金額	支払金額	件数被害率	金額被害率
		件	件	円	円	%	%
令和4年度	東部支所	282	79	2,190,092,195	154,415,336	28.0	7.1
	中西部支所	473	131	4,464,564,489	158,078,837	27.7	3.5
	南部支所	520	149	4,707,774,752	223,766,826	28.7	4.8
	北部支所	556	116	4,725,657,418	191,695,222	20.9	4.1
計		1,831	475	16,088,088,854	727,956,221	25.9	4.5
令和5年度	東部支所	310	83	2,520,290,062	158,706,462	26.8	6.3
	中西部支所	489	65	4,761,063,819	99,153,646	13.3	2.1
	南部支所	554	127	5,323,936,052	316,012,938	22.9	5.9
	北部支所	614	64	5,061,406,157	107,237,051	10.4	2.1
計		1,967	339	17,666,696,090	681,110,097	17.2	3.9

(8) 業務関係

ア 重要な処理事項

年月日	処 理 事 項
令和6年4月1日	辞令交付式・組合長訓示式（TV会議により全職員出席）
4日	新入職員研修（4日～11日）
13日	組合職員採用一次試験
16日	第1回農業保険PT委員会 第1回支所問題PT委員会 第2回区域選考委員会（南部支所）
24日	第2回区域選考委員会（東部支所） 第3回区域選考委員会（南部支所）
25日	第2回区域選考委員会（中西部支所） 第2回区域選考委員会（北部支所）
26日	第1回理事会 第1回監事会 全国広報参事会議（TV会議）
27日	職員採用二次試験
5月13日	令和5年度定期（決算）監査 ～29日まで（延べ5日間）
14日	役員推薦会議（本所）
15日	九州地区参事会議（鹿児島県）
16日	九州地区組合長会議（鹿児島県）
17日	組合表彰選考委員会（書面開催）
28日	第1回組織総務問題PT委員会
31日	令和5年度定期（決算）監査講評（本所）
6月6日	第1回NOSA I協会・全国連理事会（東京）
10日	第2回理事会
21日	第11回通常総代会（本所）
25日	第1回全国組合長会議（東京：協会） 第148回NOSA I協会通常総会（東京：協会） 全国連第28回通常総会（東京：協会）
7月1日	新役員会議 第3回理事会 第2回監事会
10日	第1回全国参事会議（東京）
11日	第1回西日本参事会議（東京）
8月2日	理事会拡大委員会（本所）
20日	県常例検査 現物検査（本所、東部支所、中西部支所、北部支所）
23日	第1回家畜診療所運営委員会（本所）
9月4日	第2回全国組合長会議（東京：協会）

10 日	第 1 回総務委員会（本所） 農業共済功績者表彰選考会（本所） 第 1 回事業委員会（本所）
18 日	第 4 回理事会 第 3 回監事会 役員コンプライアンス研修
25 日	第 5 回理事会
27 日	事業実績等報告会（中西部支所）
10 月 9 日	第 2 回全国参事会議（東京）
16 日	第 6 回理事会 事業実績等報告会（南部支所）
23 日	令和 6 年度定期（中間）監査 ～29 日（延べ 4 日間）
28 日	第 2 回事業委員会（本所）
30 日	第 2 回総務委員会（本所）
31 日	令和 6 年度定期（中間）監査講評（本所）
11 月 1 日	事業実績等報告会（北部支所）
8 日	第 2 回家畜診療所運営委員会（本所）
14 日	令和 6 年度常例検査（本検査）～21 日
21 日	令和 6 年度常例検査 講評（本所）
25 日	第 3 回総務委員会（本所）
26 日	第 3 回事業委員会（本所）
27 日	全国 N O S A I 大会（東京都：一橋ホール）
29 日	事業実績等報告会（東部支所）
12 月 12 日	第 7 回理事会
15 日	総代選挙期日（補欠選挙）
27 日	仕事納め式（TV 会議）
令和 7 年 1 月 6 日	仕事始め式（本所）
28 日	第 4 回事業委員会
31 日	第 4 回総務委員会
2 月 5 日	第 8 回理事会
13 日	農業共済新聞全国研修集会（東京）
14 日	第 3 回全国参事会議（協会）
18 日	第 1 回臨時総代会（本所）
3 月 7 日	事業実績等報告会（中西部支所）
14 日	第 9 回理事会 第 4 回監事会
18 日	コンプライアンス改善委員会（本所）
26 日	第 3 回全国特定組合長会議（東京：協会） N O S A I 協会・全国連臨時総会（東京：協会）
31 日	令和 6 年度退職職員辞令交付式、退職式（TV 会議により全職員出席）

イ 総 代 会

(ア) 通常総代会

(令和 6 年 6 月 21 日)

総代会日現在総代数 (A)	73 名	出 席 率
本 人 出 席 (B)	49 名	(B) / (A) 67.1%
代 理 出 席	0 名	
書 面 出 席	24 名	
出 席 者 数 (C)	73 名	(C) / (A) 100.0%

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書
剰余金処分案及び不足金処理案の承認について
- 第 2 号議案 令和 6 年度事業計画の設定について
- 第 3 号議案 令和 6 年度事務費賦課金の総額について
- 第 4 号議案 令和 6 年度役員等の報酬について
- 第 5 号議案 特別積立金の取崩しについて
- 第 6 号議案 役員の選任について
- 第 7 号議案 職員退職給与金支給規則の一部改正について
- 第 8 号議案 職員給与規則の一部改正について
- 第 9 号議案 余裕金の預入先金融機関の決定について
- 第 10 号議案 令和 6 年度借入金の方法、利率及び償還方法について
- 第 11 号議案 損害評価会委員の補欠選任について
- 第 12 号議案 家畜診療所運営委員の補欠選任について
- 第 13 号議案 農業共済団体に対する監督指針に係る実施体制の改善計画に
ついて

附 帯 決 議

(イ) 第 1 回 臨時総代会

(令和 7 年 2 月 18 日)

総代会日現在総代数 (A)	72 名	出 席 率
本 人 出 席 (B)	39 名	(B) / (A) 54.2%
代 理 出 席	0 名	
書 面 出 席	33 名	
出 席 者 数 (C)	72 名	(C) / (A) 100.0%

重要な議事及び議決事項

- 第 1 号議案 定款の一部改正について
 第 2 号議案 事業規程の一部改正について
 第 3 号議案 組合職員給与規則の一部改正について
 第 4 号議案 果樹共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
 第 5 号議案 畑作物共済に係る危険段階別共済掛金率の設定について
 第 6 号議案 令和 6 年度役員（総代）報酬上限の変更について
 第 7 号議案 令和 7 年度事務費賦課単価及び徴収方法について
 附 帯 決 議

ウ 理事会

	開催日	在 籍 理事数	本 人 出席数	書 面 出席数	本 人 出席率	出席率 (書面含む)
1	令和 6 年 4 月 26 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
2	6 月 10 日	8 人	7 人	1 人	87.5%	100%
3	7 月 1 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
4	9 月 18 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
5	9 月 25 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
6	10 月 16 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
7	12 月 12 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%
8	令和 7 年 2 月 5 日	8 人	7 人	1 人	87.5%	100%
9	3 月 14 日	8 人	8 人	0 人	100%	100%

エ 組合員数の増減

年度初組合員数	年度末組合員数	増 減	摘要
14, 852	13, 980	△ 872	

オ 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事	監 事	合 計
	非常勤 8人	非常勤 3人	11人

職員数	参事	本所	東部 支所	中西部 支所	南部 支所	北部 支所	家畜 診療所	嘱託・ 臨時	計
男	人 1	人 19	人 11	人 20	人 26	人 20	人 4	人 17	人 118
女		2	3	5	2	2	1	10	25
計	1	21	14	25	28	22	5	27	143

(イ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員

総 代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員
72人	3, 019人	248人	2, 841人